

平成31年度予算見積調書

課室名: 高齢者福祉課

担当名: 施設整備担当

内線: 3260

(単位: 千円)

番号	事業名	会計 款 項	目	説明事業
B51	施設開設準備経費等支援事業費	一般会 計 民生費 社会福 祉費 老人福祉費 介護職員処遇改善特別対策事業費		
事業 期 間	宣言項目 分野施策			
平成21年度～ 平成32年度	根拠 法 令 なし	02 健康・医療・介護の安心確保 010205 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり		

1 事業の概要

高齢化が進み、介護を必要とする高齢者の増加が予想される中、介護基盤の緊急整備が求められている。そこで、介護施設の開設準備に係る経費を助成することにより、介護基盤の整備を促進するものである。

(1) 施設開設準備経費助成特別対策事業費
(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

1,137,264千円

(2) 定期借地権利用による整備促進特別対策事業費
125,534千円

2 事業主体及び負担区分

(1) 施設開設準備経費助成特別対策事業費

(2) 定期借地権利用による整備促進特別対策事業費

(国2/3、県1/3)

※地域医療介護総合確保基金

3 地方財政措置の状況

なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×0.5人=4,750千円

5 事業説明

(1) 事業内容

- ①施設開設準備経費助成特別対策事業費(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)
特別養護老人ホーム等の介護施設の円滑な開設のため、施設の開設準備に要する経費について助成を行う。
- ②定期借地権利用による整備促進特別対策事業費
特別養護老人ホーム等の用地確保を容易にすることで整備促進を図るために、定期借地権設定にして土地所有者に支払われた一時金(賃料の前払いとして授受されたものに限る。)について助成を行う。

(2) 事業計画

- ①施設開設準備経費助成特別対策事業費(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

(ア) 県事業分 (広域型施設)	809床
ほか、介護療養型施設の介護老人保健施設等への転換	147床
(イ) 市町村事業分 (地域密着型施設)	325床
ほか、定期巡回・随時対応型訪問看護介護型事業所	6施設
(ウ) 訪問看護ステーション (大規模化・サテライト型設置)	20施設
(エ) 介護施設内保育施設の設置準備経費支援	5施設
(オ) 介護施設内保育施設の開設運営支援	9施設
②定期借地権設定のための一時金支援事業 (広域型施設)	3施設

(3) 事業効果

- ①施設開設準備経費助成特別対策事業費(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)
- ②定期借地権利用による整備支援
開設準備に係る経費に対し早期から助成を行うことで、開設時から安定的で質の高いサービス提供が期待できる。

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
	繰入金							
決定額	1,262,798	1,262,798					0	40,336
前年額	1,222,462	1,222,462					0	